

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	人事関係等資料整備事業	事業開始年度	平成3年度	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局	担当課室	業務課	業務課長 平林茂人		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・予算措置 ・「捕虜収容所に収容されていた者に関する日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の協定」(以降、「協定」。ロシア政府が継承)	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・当局において保管している旧陸海軍人事関係等資料について、経年劣化による損傷が激しいため、資料の電子化により、資料の永続的保管と業務の効率化を図る。 ・平成3年にソビエト連邦政府と締結した「協定」(ロシア政府が継承)に基づき、ロシア政府及び関係機関から提供されたシベリア抑留中死亡者名簿等、提供資料の記載内容を遺族等に情報提供するため、関係資料を整備する。 					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧陸海軍人事関係等資料について、計画的に電子化による整備を行っている。 ・ロシア政府より未提供のシベリア抑留中死亡者関係資料を入手するとともに資料の整備を図る。入手した資料は、日本語に翻訳後データベース化し、日本側資料と照合調査を行い、抑留中死亡者が特定できた場合には、遺族等へ提供資料の記載内容をお知らせする。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・資料整備計画により平成6年度から計画的に資料の電子化を実施しており、21年度においては海軍軍人履歴原表(海軍軍人個人ごとの採用から退職までの履歴を記載した資料)等の電子化を実施した。 ・ロシア政府から入手した抑留者登録カード(平成22年4月までに約70万枚入手)との照合調査を行い、抑留中死亡者の特定及び遺族等への情報提供を実施している。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	172	178	221	298	260
	執行額	145	167	222		
	執行率	84%	94%	100%		
	総事業費(執行ベース)	145	167	222		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の電子化等を委託する業者との定例会議を実施し、電子化の進捗状況等について把握に努めている。 ・電子化された画像及びデータを格納した記録媒体を保管している倉庫を視察し、適正な保管状況を確認した。 ・抑留者登録カードの入手については、同カードを保管しているロシア連邦国立軍事古文書館における保管状況を確認し、DVDによる入手に向けての合意を取り付けた。 				
	見直しの余地	人事関係等資料整備事業の実施に際して、従来より競争性の確保に努めてきているが、引き続き仕様書の内容、入札条件等に十分留意し、実施する。				
予算チームの監視・所見率化	本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記	戦没者等援護関係の資料については、資料の公開と後世への伝承を図るため、原則として、国立公文書館に移管することとしている。そのため、戦後70周年に当たる平成27年度までの5カ年の計画を平成22年度中に策定することとしている。(平成22年3月19日報道発表)					

厚生労働省
222百万円

うち、事務費 10百万円

【一般競争入札】

A 民間会社(3社)
159百万円
旧陸海軍人事関係等資料の
電子化等の資料整備

【一般競争入札・随意契約】

B 民間会社(3社)
35百万円
「画像情報検索システム」等

【一般競争入札・随意契約】

C 民間会社(6社)
8百万円
人事関係等資料整備事業に

【一般競争入札・随意契約】

D 民間会社等(5件)
9百万円
ロシア政府関係機関との協議・ソ連抑留

【前渡資金】

E 資金前渡官吏に対する資金交付
1百万円

F ロシア連邦における支払(3件)
1百万円
自動車借上料等現地での協議に必
要な経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 新日鉄ソリューションズ(株)			E. 資金前渡官吏(職員)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	旧陸海軍人事関係等資料の電子化	154	前渡資金	ロシア政府等との協議に必要な経費	1
計		154	計		1
B. エヌエスリース(株)			F. ツムラーレ社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	「画像情報検索システム」機器借料	34	その他	自動車借上料	0.7
計		34	計		0.7
C. 日総ブレイン(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	人事関係等資料整備事業の事務補助	7			
計		7	計		0
D. ロシア連邦国立軍事古文書館			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	抑留者登録カード取得に係る作業	5			
計		5	計		0

Aブロック支出先

	支出先	支出額 (単位:百万円)
1	新日鉄ソリューションズ(株)	154
2	(有)ジェイ・ワイ・エム	3
3	(株)ワンビシアーカイブス	2

Bブロック支出先

	支出先	支出額 (単位:百万円)
1	エヌエスリース(株)	34
2	(株)ムサシ・エービーシー	0.5
3	日立キャピタル(株)	0.2

Cブロック支出先

	支出先	支出額 (単位:百万円)
1	日総ブレイン(株)	7.5
2	独立行政法人国立印刷局	0.1
3	NTTコミュニケーションズ財務部	0.1
4	八重洲電気	0.02
5	日本翻訳センター	0.02
6	東芝ソリューション	0.02

Dブロック支出先

	支出先	支出額 (単位:百万円)
1	ロシア連邦国立軍事古文書館	5.1
2	(株)クロスインデックス	1.8
3	オスカージャパン(株)	1.4
4	(株)国際交流センター	0.6
5	(株)そごう・西武	0.02

Fブロック支出先

	支出先	支出額 (単位:百万円)
1	ツムラーレ社	0.7
2	軍事メモリアル協会	0.07
3	会議費	0.2